

2016 年第 63 回応用物理学会春季学術講演会
「NEWMAP 懇親会（旧女子会）」開催報告

男女共同参画委員会
委員長 増田 淳
NEWMAP 担当 齊藤公彦

開催日時：2016 年 3 月 21 日（月）18:00～20:00

開催場所：東京工業大学大岡山キャンパス第 1 食堂 1F

参加人数：21 名

第 63 回応用物理学会春季学術講演会期間中に、男女共同参画委員会活動の一環として、男女共同参画シンポジウム「応用物理分野で活躍する女性達～第 4 回 プラズマと応用技術編～」に引き続き、その懇親会も兼ねた NEWMAP 懇親会（旧女子会）を会費制（講演者無料、講演者以外の参加費 1,000 円/人）とした立食形式で開催致しました。本会合は 2013 年の秋季学術講演会を最初に、女性研究者を中心とした交流の場として学術講演会開催中に実施してきているもので、今回で 7 回目となり、NEWMAP（Network for Women and Men in Applied Physics）という名称変更後の初会合になります。シンポジウム会場と懇親会会場とが少し離れておりましたが、シンポジウムでの熱い議論を引き継ぐ形で 21 名が参加し、そのうち男性は 5 名でした。

本会合の冒頭で保立会長より挨拶を賜り、根本委員長の乾杯で会がスタートしましたが、シンポジウムで特別講演をして頂いた伊賀前東京工業大学学長にも御出席頂き、お酒や食事と共に現役女性研究者との歓談や議論が活発に行われていました。特にシンポジウムで講演頂いた女性研究者を中心に、各々のワークライフバランスの現状や問題点、改善に向けたアイデアなどの意見交換が活発に行われ、非常に有意義な時間を過ごせたのではないかと考えております。また、後半には、主催者側からの例えば「化学や生物学のフィールドではなく、応用物理学のフィールドを目指す女子を増やすには？」といったような問いかけに対して、自己紹介を兼ねて参加者全員が一人一人意見を述べる機会を設けさせて頂き、非常に有用な意見やアイデアを聞くことが出来たと同時に、更なる交流を深めることが出来たものと考えております。

更に、前回女子会報告で NEWMAP の活動方針として掲げさせて頂いた、「各世代、各分野ごとに多岐に渡る男女共同参画の課題に効率的に取り組める会員ネットワークの提供」について、ネットワーク作りや情報交換や共有、議論の場所作りとして新たに始めたフェイスブックについて簡単に御紹介させて頂きました。開始間もないということもあってまだ参加者も少ない状況ですが、本会合を機会に交流の生まれた方々が、引き続き情報交換や議論をそのまま「いつでも、どこでも、だれとでも」継続的にできる場として活用して頂くと同時に、このような活動を通して、年 2 回の学術講演会で開催される「Face to Face」でのシンポジウムや本懇親会が更に活発化することも期待しております。



NEWMAP懇親会の様子